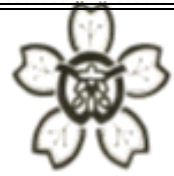


朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校
児童数 987名
令和4年4月8日号



ご入学、ご進級 おめでとうございます。

校長 田邊 雅也

164名の新入生を迎え、全校児童987名、合計30学級（通常学級28学級、特別支援学級2学級）で、朝霞第六小学校の新学期がスタートしました。新しい教職員、新しい友達との出会いを大切に、保護者、地域の皆様とともに、心豊かで、自ら学ぶたくましい子の育成を目指していきたいと思います。

保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。昨年度に引き続き、校長を務めさせていただくことになりました 田邊 雅也 です。今年度も六小の子供たちに会えると想像しただけでも、喜びでいっぱいになります。

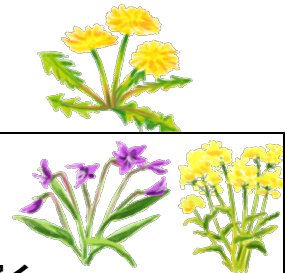
学校教育目標 等

【学校教育目標】 心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成
思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子

【めざす学校像】 子供は、愛されることによって、さらに輝く

～ 自律と探究 ～ (※) 今年度、新しく全教職員で共通理解した内容です。

【朝霞六小の合言葉】 花あり 歌あり 笑顔あり そして 未来あり



令和3年度は「未来あり」

昨年度は、国の「GIGAスクール構想」(※)により、朝霞市でもiPadが導入され、全国的に教育の歴史的な大転換となった一年でした。保護者の皆様のご理解、ご協力により、子供たちの情報リテラシーの飛躍的な向上が見られました。iPadを文房具として活用した授業改善が進み、合言葉の「未来あり」の具現化が図られました。

しかし、昨年度の児童・保護者アンケートの結果から、「自ら学ぶ子」の育成が引き続き求められていることがわかりました。自分で考え行動し、多様な子供の可能性を伸ばす「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進、つまり、「令和の日本型学校教育」(※)をより一層の推進を皆様と推し進めなくてはなりません。

令和4年度は「自律と探究」

令和4年度は「自律と探究」をキーワードとし、「令和の日本型学校教育」の推進を目指します。令和3年度末は、iPadを活用し、「自分で」、「自分から」という高い意欲で学ぶ教育活動が増えてきました。校内の教育活動はもちろんですが、家庭、地域と連携し、子供たちの「自律と探究」を促す教育環境をつくっていきたく考えています。

学校教育の激変期は続いています。「自律と探究」を目指して学ぶ子供たちを認め、称賛し、そして愛し、感動できる教育を共に創り、未来を拓く子供たちがさらに輝く教育にご支援・ご協力いただけたら幸いです。

朝霞市の教育基本理念である「心豊かに生きる力をはぐくむ朝霞の教育」の実現は、朝霞第六小学校の「自律と探究」であり、「令和の日本型学校教育」の実現に他なりません。令和4年度も引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

※GIGAスクール構想 …「令和時代のスタンダードとしての1人1台端末環境の実現」に向けた国の構想です。朝霞市では昨年度からiPadが導入され、各校で授業改善が進んでいます。

※令和の日本型学校教育 …「全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現」を目指す国の答申です。